

「自分から自分でせいはい」自分らしく輝く子どもを目指して

Rainbow

文責 森本 高久(教頭)

令和7年1月 須坂市立須坂支援学校 学校だよりNo68



寒い中、元気いっぱい活動しています

たてわり班交流

たてわり班交流

たてわり班交流「なかよし」第4回目が1月22日に行われました。すごろく、新聞乗りゲーム、風船バレー、ダンス、節分に向けた塗り絵、射的など各グループで内容を決めてレクリエーションを行いました。

4回目になると、グループの友達の様子もわかってきて、リーダーの6年生の友達から、「〇〇さん、こっち。いっしょにやろう」と声がかかったり、中学部の先輩が、「どうぞ」と言って小学部や小学生にペンを見つけて渡したりする姿が見られたりするなど、お互いやり取りしながら交流をする様子も見られてきています。

本年度のたてわり班交流はこれで終わりですが、来年度以降も引き続き須坂小学校と日常的な交流の機会をどんどんつくっていこうと思っています。



どんどやき

グラウンドで、小学部・中学部一緒にどんど焼きを行いました。正月飾りや書初めで書いた字を飾ったりして準備を行いました。火を入れるころには、柔らかな日差しも出て、お餅を食べて、無病息災を願いながらみんなで火を眺め、ゆっくりとした時間を過ごすことができました。



冬の遊び・そり教室

小学部も中学部も、授業や休み時間に冬の遊びを楽しんでいます。

小学部は、雪があるときは前庭でそりを楽しんだり、雪が少ないときは的あて、輪投げ、大きな風船などを楽しんだりしました。中学部では書初めをしたり、羽に見立てた風船での羽子板や黒ひげ危機一髪をみんなで楽しんだりしています。

小学部は学習のまとめとして、24日(金)に菅平パインビークスキー場に行ってそりや雪遊びをして楽しみました。



連絡とお願い

○ オクレンジャーから tetoru(テトル)への変更について

来年度から須坂市の学校は共通して、保護者連絡ツールを tetoru にすることになりました。

メリットとして ①保護者の方が利用料負担なく使用できること②アプリから欠席連絡ができること、などがあります。来年度への移行については、後日連絡させていただきます。